

# 真宗教団連合

宗祖親鸞聖人御誕生八五〇年

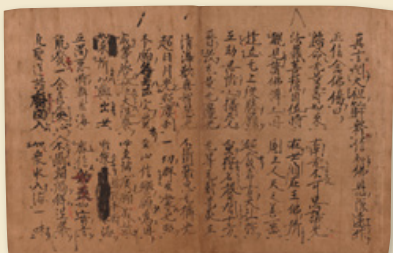
立教開宗八〇〇年

真宗教団連合五〇周年記念事業



写真：御堂筋

御堂筋 —大阪のまちは南北両御堂を中心に栄えました—



国宝『教行信証』坂東本「正信偈」

シンポジウム・講演会

# 『教行信証』の こころをひらく

—その大阪的展開

2018年

2月15日(木)

14:00~16:50

会場：浄土真宗本願寺派 本願寺津村別院(北御堂)  
1階ホール

お申し込み不要

入場無料

【基調講演】 14:15~15:05(50分)

講題：大阪と大阪商人—その成り立ちと経営理念—

講師：宮本 又郎(大阪大学名誉教授)

【シンポジウム】 15:15~16:45(90分)

テーマ：浄土真宗と大阪のまち

モデレーター：満井 秀城(浄土真宗本願寺派総合研究所副所長)

コーディネーター：上場 顕雄(真宗大谷派教学研究所属託研究員)

塚本 一真(浄土真宗本願寺派総合研究所研究員)

主催 真宗教団連合

## シンポジウム開催の趣旨

大阪の地への浄土真宗のみ教えの浸透は、親鸞聖人が明かされた『教行信証』の精神が社会に具現化された一つのすがたといえるでしょう。

大阪の町は、古くから真宗伝道の拠点であり、船場の商人をはじめとして、そこに生活する人びとの背景と根底には、親鸞聖人の教えがあったことは、仏教や歴史だけでなく経済の分野でもいわれるところです。

今回は、その事実をあらためて確認し、大阪における展開にスポットをあてながら、親鸞聖人の教えが生活や社会に活きづいてきた事態と論理を明らかにし、さらにこれからの時代を切り拓く指標ともすべく講演会・シンポジウムを開催いたします。

## 基調講演講師プロフィール



### 宮本 又郎 (みやもと またお)

1943年福岡生まれ。

大阪大学名誉教授。経済学博士(大阪大学)。専攻は日本経済史、日本経営史。

神戸大学経済学部助手、大阪大学経済学部教授、同大学経済学部長、関西学院大学大学院経営戦略研究科教授を歴任。経営史学会会長、日本学術会議会員。企業家研究フォーラム会長。現在、関西学院大学客員教授、放送大学客員教授。

《著書》『近世日本の市場経済』(有斐閣、1988年)、『日本の近代11 企業家たちの挑戦』(中央公論新社、1999年)、『日本企業経営史研究』(有斐閣、2010年)、『企業家たちの幕末・維新』(メディアファクトリー、2012年)、『商都大阪をつくった男 五代友厚』(NHK出版、2015年)、『渋沢栄一』(PHP研究所、2016年)、『江崎利一』(PHP研究所、2017年)など。

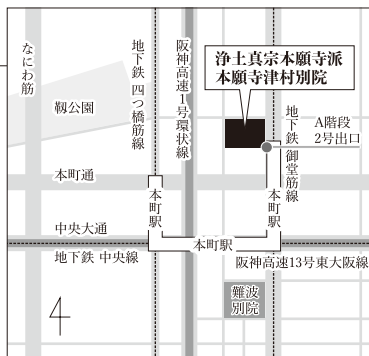
## プログラム

- 14時00分 開会  
14時15分 基調講演  
宮本 又郎(大阪大学名誉教授)  
15時15分 シンポジウム  
モデレーター  
満井 秀城(浄土真宗本願寺派総合研究所副所長)  
コーディネーター  
上場 顕雄(真宗大谷派教学研究所属託研究員)  
塚本 一真(浄土真宗本願寺派総合研究所研究員)  
16時45分 閉会

## 会場・アクセス

### 浄土真宗本願寺派 本願寺津村別院(北御堂) 1階ホール

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-3  
大阪市営地下鉄 御堂筋線  
「本町駅」下車  
A階段2号出口より徒歩すぐ



### 真宗教団連合

親鸞聖人によって開かれた浄土真宗の教えは、その後門弟などに受け継がれて各地で発展してきました。

その浄土真宗を信奉する教団は、様々な歴史的な事情から、現在では10派に分流しています。

その10派とは、京都の本願寺派(西本願寺)・大谷派(東本願寺)・佛光寺派(佛光寺)・興正派(興正寺)、三重の高田派(専修寺)、滋賀の木辺派(錦織寺)、福井の出雲路派(毫撰寺)・誠照寺派(誠照寺)・三門徒派(専照寺)・山元派(證誠寺)です。

この真宗10派により、1969年に「真宗教団連合」が組織され、結成以来、親鸞聖人の教えを時代に即応したかたちで広めることにより、社会の不安と混迷を救い、世界平和の進展と人類永遠の福祉に貢献することを目的として活動しています。

### 【お問合せ先】 真宗教団連合事務総局

京都市下京区烏丸通七条上ル 真宗大谷派宗務所内 TEL:075-371-9181 FAX:075-371-1214

【真宗教団連合ホームページ】 <http://www.shin.gr.jp/>